

第5回 奈良県放射線治療地域連携協議会 メール会議 議事録（概要）

平成26年11月18日

平成26年11月15日～18日、別紙のような文書を送信して、奈良県放射線治療地域連携協議会のメール会議を開始した。常勤放射線治療医のいる6病院、7医師からメールでの返信があり、情報を共有した。

以下はその概要である。（詳細なデータは事務局である奈良県立医科大学附属病院 放射線治療・核医学科で保管している。）

- 1) 常勤放射線治療医（放射線治療専門医）の在籍している6病院；今年度はこれまでのところ大きな変動なく、順調に治療が実施されている。
- 2) 常勤の放射線治療が在籍している施設における放射線治療医数および放射線治療専門医数は、以下のとおりである。

<放射線治療医>	専従	専任	兼任	非常勤	(常勤の専門医)
奈良県立医科大学附属病院	7	0	1	(1)	(5)
天理よろづ	2	1	0	(0)	(2)
近大奈良	2	0	0	(1)	(2)
高井病院	2	1	0	(2)	(2)
奈良県総合医療センター	1	0	1	(0)	(1)
済生会中和病院	1	0	0	(1)	(1)
上記6施設の計	15	2	2	(5)	(13)

これらの6施設には、専任以上の常勤放射線治療医が17名、そのうち放射線治療専門医13名であり、常勤の治療医が在籍している病院を見る限りでは、本県の放射線治療体制は充実しつつあると思われる。

ただし、その他の、常勤放射線治療医が勤務していないと思われる病院の体制整備、連携等が重要な課題と考えられる。